

福島県 川内村

(基本方針)

川内村は、原発事故に伴い1年余りの避難を解除し、平成24年3月26日に避難先の郡山市から役場に戻り、行政機能を再開し、同年3月31日には警戒区域の解除に伴って、翌4月1日には放射線量に応じて、居住制限区域と避難指示解除準備区域として再編された。

また、平成25年3月15日川内村議会において川内村第4次総合計画が可決され、原発災害からの復旧と復興を目指した新しい村づくりを進めることとなった。

平成26年度は、平成25年度に引続きこの川内村第4次総合計画に基づき、土地利用計画を策定し、旧警戒区域を含めた住民の帰還を促進するため、徹底した除染を最優先課題とし、道路等の復旧、沢水・湧水利用者の不安払しょく、住環境の整備、雇用の創出に努め、さらに生活環境を整備するための廃棄物処理（ゴミ、下水汚泥処理等）体制や医療・商業・観光施設等を復旧し、再構築する必要がある。

また、併せて、原発事故の被災を乗り越え、住民の所得拡大と安全で安心な農業を目指して農地の集約と施設型農業への転換を図ることとする。

更に、村が復興していくための新たな事業として再生可能エネルギーの検討を進め、これまで依存してきた原子力発電からの脱却を図る必要がある。

1. 道路

- ① 平成25年度は、災害査定の対象外であった村道の未修復区間の一部(40路線中2路線)を改修した。
- ② 平成26年度成果目標
旧警戒区域内の詳細調査を行い、災害査定(1路線)を実施予定。
また、平成26年度と平成27年度の2ヵ年にかけて村内全域の未修復部分の改修を行う。

2. 農業集落排水設備

- ① 本村の処理場2ヶ所及び村内全域の管路は平成24年度及び平成25年度において復旧済み。

3. 林道

- ① 林道の被害状況
林道「鷹鳥谷線」他5路線において、法面崩落等の被害を確認した。
- ② 平成26年度の成果目標
優先度の高い路線から順次修繕工事を実施する。

4. 文教施設

① 川内村コミュニティセンター

平成26年度において被害調査を実施予定。
また、次年度以降復旧工事を実施予定。

② 川内村民体育センター

天井等損傷があることを確認しているが、代替え施設がないことから使用を開始した。

今年度、損傷個所の調査を検討。

③ かわうち草野心平記念館

詳細な被害調査について未実施。

避難により1年間管理を行えなかったことから天山文庫の台所床腐食・天井がはがれおちるなど被害が確認されているが、応急復旧のみ行い、平成24年8月に再開した。

茅葺の特殊な改修が必要となるため、平成26年度に修繕の手法について検討する。

さらに阿武隈民芸館については震災により天井パネルの破損を確認しているが、応急復旧を行い同時期に再開した。

④ 村民プール

大規模損壊により使用不能となっていたが、平成25年度に被害状況調査及び解体撤去を実施。また、更新施設の委託設計を発注。

平成26年度は、委託設計終了後建設工事を実施予定。

5. 観光施設

① いわなの郷

平成25年度空調設備の被害状況調査。

平成26年度に、一部損傷している空調設備を修繕する予定。

② かわうちの湯

平成25年度大規模修繕工事完了。

平成26年度より再開。

③ 高塚山キャンプ場

被災以降、水道、電気、トイレが使用できなくなっているため、平成26年度より復旧を図る。

6. 医療施設（国保診療所「ゆふね」）

空調設備が損傷しており、診療所及びデイサービスの運営に支障となっているため、平成26年度に改修予定。

7. 住宅整備

村営住宅において地盤が沈下している等損傷しているため、平成25年度において被害調査を実施した。

平成26年度は、修繕の必要な住宅について計画的に修繕を行う。

8. 除染

（市町村計画）

平成25年度は、大規模施設除染、墓地及び下川内地区の道路除染を実施。

平成26年度は、田畑周辺（生活圏）森林除染、上川内地区道路除染、防火水槽除染及び住宅周辺森林の堆積有機物残さ除染を必要に応じて実施する予定。

（国計画）

平成26年3月に「特別地域内除染実施計画（川内村）」に基づく事業が終了。

平成26年5月より、事後モニタリングを実施する予定。その結果必要に応じてフォローアップ除染を実施する。

（参考）＜特別地域内除染実施計画（川内村）＞

http://www.env.go.jp/press/file_view.php?serial=19737&hou_id=15115

9. 災害廃棄物等処理（対策地域内廃棄物処理）

（国直轄）

① 災害廃棄物等発生状況

これまでの現地踏査で被災家屋等の状況を確認。

② 事業実施予定

- ・ 仮設焼却施設について、平成 26 年度内の工事完了、処理開始を目指し、着実に対策地域内廃棄物を処理する。
※地権者及び周辺住民のご理解とご協力が必須となる。

③ 平成25年度の成果

- ・ 仮置場1か所の供用を開始。
- ・ 帰還の妨げとなる廃棄物の撤去及び仮置場への搬入を一通り完了。
- ・ 家の片付けごみの回収について回収希望がなかった世帯等を除き一通り完了。
- ・ 被災家屋等の解体・撤去の申請を受付（平成 24 年度より継続）
- ・ 仮設焼却施設について建設準備を継続。

④ 今後の進め方、平成26年度の成果目標

- ・ 引き続き災害廃棄物等の撤去及び仮置場への搬入を実施。
- ・ 仮設焼却施設について、平成 26 年度に施設の建設工事に着手し、早期に処理を開始。
- ・ 除染事業等との連携を強化しつつ、引き続き災害廃棄物等の処理を推進。

インフラ復旧の工程表(福島県川内村)

平成26年3月末現在

●→ : 工程が見込めるもの ●.....▶ : 工程が現時点で見込みにくいもの

| 事業 | 整備主体 | 被災/稼働状況 | H25年度に実施したこと(成果) | H26年度に実施すること(目標) | 26年度 | | | | 27年度 | | | | 28年度 | | | | H29年度以降 | 備考・ポイント等 |
|------------------------------|------|------------------|-----------------------------|--------------------------|------------------------------------|----|-----|----|-----------------------|----|-----|----|------|----|-----|----|---------|---------------------------------------|
| | | | | | 4月 | 7月 | 10月 | 1月 | 4月 | 7月 | 10月 | 1月 | 4月 | 7月 | 10月 | 1月 | | |
| 道路(村道) | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 村道 | 村 | 一部損傷/通行可 | 損傷箇所の調査 一部復旧工事実施 | 優先度の高い路線の復旧 全体の整備計画検討 | ●→ 調査 ●→ 工事 ●.....▶ 災害査定、整備計画策定 | | | | ●.....▶ 調査 ●.....▶ 工事 | | | | | | | | | 警戒区域も含め調査。一部修復。平成26年に災害査定を受ける予定 |
| 農業集落排水 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 上川内地区管路 | 村 | 一部損傷/稼働中 | 復旧工事完了 | | | | | | | | | | | | | | | 予定通り終了 |
| 下川内地区管路 (旧緊急時避難準備区域) | 村 | 一部損傷/稼働中 | 復旧工事完了 | | | | | | | | | | | | | | | 予定通り終了 |
| 下川内地区管路 (旧警戒区域) | 村 | 一部損傷/稼働中 | 復旧工事完了 | | | | | | | | | | | | | | | 予定通り終了 |
| 林道 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 林道鹿島谷線他5路線 | 村 | 一部損傷/通行可 | | 優先度の高い路線から順次修繕予定 | ●.....▶ 修繕工事 | | | | | | | | | | | | | 災害査定の実施については未定。小規模被災箇所については、村単独事業で復旧。 |
| 文教施設 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 川内村コミュニティセンター | 村 | 建物一部損傷/稼働中 | 被害確認 | 被害調査実施 | ●.....▶ 調査 | | | | ●.....▶ 設計 ●.....▶ 工事 | | | | | | | | | |
| 川内村民体育センター | 村 | 建物一部損傷/稼働中 | 被害確認 | 被害調査実施 | ●.....▶ 調査 | | | | | | | | | | | | | |
| かわうち草野心平記念館 (天山文庫・阿武隈民芸館) | 村 | 建物一部損傷/稼働中 | 被害確認 | 被害調査実施 | ●.....▶ 調査修繕 | | | | | | | | | | | | | 修復工法が特殊なため詳細な調査必要 |
| 村民プール | 村 | 大規模損壊/休止中 | 被害状況調査、調査委託設計発注 解体撤去工事実施 | 建設工事着手 | ●.....▶ 委託設計 ●.....▶ 建設工事 | | | | | | | | | | | | | 原発事故に不安を感じている子供の運動不足を解消する |
| 医療施設 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ゆふね | 村 | 空調設備損傷/稼働中 | 被害状況調査 | 設計及び修繕実施 | ●.....▶ 設計 ●.....▶ 修繕工事 | | | | | | | | | | | | | |
| 観光施設 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| いわなの郷 | 村 | 空調設備損傷/稼働中 | 被害状況調査 | 設計及び修繕実施 | ●.....▶ 設計 ●.....▶ 修繕工事 | | | | | | | | | | | | | |
| かわうちの湯 | 村 | 大規模損壊/復旧工事中 | 復旧工事完了 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 高塚山キャンプ場 | 村 | 建物一部損壊、取水管破損/休止中 | | 設計及び修繕実施 | ●.....▶ 設計 ●.....▶ 修繕工事 | | | | | | | | | | | | | |
| 住宅整備 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 村営住宅(宮ノ下、坂シ内) | 村 | 建物一部損壊/使用中 | 被害状況調査 | 設計及び修繕実施 | ●.....▶ 設計 ●.....▶ 修繕 | | | | | | | | | | | | | |

●→ : 工程が見込めるもの ●.....▶ : 工程が現時点で見込みにくいもの

| 事業 | 整備主体 | 被災/稼働状況 | H25年度に実施したこと(成果) | H26年度に実施すること(目標) | 26年度 | | | | 27年度 | | | | 28年度 | | | | H29年度以降 | 備考・ポイント等 |
|-----------------|------|-------------------|---------------------------------|--|--------------|----|-----|----|------------------|----|-----|----|--------------------|----|-----|----|---------------------|----------|
| | | | | | 4月 | 7月 | 10月 | 1月 | 4月 | 7月 | 10月 | 1月 | 4月 | 7月 | 10月 | 1月 | | |
| 除染 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 旧緊急時避難準備区域 | 村 | | 大規模施設、墓地、下川内道路除染実施 | 上川内道路、防火水槽、住宅周辺堆積残さ除染実施予定 | ●→ | | | | | | | | | | | | | |
| 先行除染 | 国 | 実施済み | 事業の実施 | — | 実施済み | | | | | | | | | | | | 医療施設の付帯住宅 | |
| 特別地域内計画 | 国 | 実施済み | 事業の実施 | — | 実施済み | | | | | | | | | | | | 平成26年度に、事後モニタリングを実施 | |
| 仮置場(5ヶ所) | 国・村 | 実施済み | 確保 | — | 実施済み | | | | | | | | | | | | | |
| 災害廃棄物等処理 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 対策地域内廃棄物処理 | 国 | 災害廃棄物等推定量: 2,500t | ・帰還の妨げとなる廃棄物の撤去及び仮置場への搬入を一通り完了等 | ・引き続き災害廃棄物等の撤去及び仮置場への搬入を実施 ・仮設焼却施設について、今年度中に施設の建設工事に着手し、早期に処理を開始等 | ●→ 仮設焼却施設建設工 | | | | ●.....▶ 仮設焼却施設運営 | | | | ●.....▶ 仮設焼却施設解体撤去 | | | | | |

※本工程表に記載の内容については軽微な修正を行う場合があります。